

ランチョンセミナー LS11

# RIGHT STENT FOR RIGHT PATIENT

~ Consider the optimal DAPT duration for  
High Bleeding Risk Patients ~

日 時

2019年11月22日(金) 12:10~13:10

場 所

第5会場 電気ビル共創館 3階

座 長

川崎 友裕 先生 (新古賀病院)

柴田 剛徳 先生 (宮崎市郡医師会病院)

コメンテーター

池本 智一 先生 (熊本赤十字病院)

高岡 順一郎 先生 (天陽会中央病院)

弘永 潔 先生 (福岡市民病院)

山本 光孝 先生 (原三信病院)

演 者

石原 隆行 先生 (関西ろうさい病院)

沼澤 洋平 先生 (足利赤十字病院)

(五十音順)

テーマ: このセッションでは、HBR (High Bleeding Risk) における学術的  
コンセンサスについて、最新の国内ガイドラインを鑑み、日本のHBR  
患者に対するDCS/DESの治療戦略や至適DAPT期間を考える。